『生駒の地域医療を育てる会』設立趣意書　　２００８年7月

生駒総合病院の閉院から丸 3 年を迎えようとしていた本年 2 月、生駒市は新病院の実質的な開設申請にあたる事前協議書を県に提出しました。待ちに待った市民の病院が実現する。市民が期待に胸を膨らませました。

一方、全国のあちこちで医療危機・医療崩壊が叫ばれるようになり、そんな中で地域医療を守り、育てる住民の取り組みが芽生えてきました。生駒でも地域医療を県の判断や医療機関だけに任せていてよいのだろうかという声が高まりました。

去る 6 月 1 日、県の担当者から直接説明を聞こうと企画した「なら県政出前トーク “奈良県保健医療計画について” 」には 70 名を超える市民が集まり、新病院への期待だけでなく、市民参加のあり方についての意見交換を始めるべきだとの意見が強く出されました。そして出席者から自分たちが受ける医療について自分たちも考え、意見を述べ、支えるような積極的な市民の存在があるべきではないかとの声が出て、具体的な方法が話し合われました。

医療審議会が開催されると、新病院の病床数が決まり、いよいよ設立に向けて動き出すことになります。この際、生駒の地域医療のあり方に積極的に提言して、今ある医療機関や新病院を盛り立てていけるような市民参加の形を探りたいと考え、『生駒の地域医療を育てる会』を設立することに致しました。本会の趣旨にご賛同いただき、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

（2013 年 7 月 3 日 NPO 法人化しました。奈良県知事認証団体）